

相生小学校で河川環境学習を開催しました。

相生小学校4年生の児童を対象に、谷内川の水質調査や水生生物調査等の河川環境学習を実施しました。

【実施概要】

日 時：平成23年8月4日（木） 9：20 ～ 11：20

場 所：谷内川（浄水場周辺）

参加者：相生小学校 4年生 25名

南部総合県民局那賀庁舎 3名

フジタ建設コンサルタント 6名

内 容：1 谷内川の水質調査：COD・pH測定、透視度測定

2 谷内川の水生生物の観察・指標生物による水質判定

感 想：透視度測定で、谷内川は一番底まで見えて130cmでした。パックテストでもCODとpHのどちらも吉野川や正法寺川よりきれいな結果になりました。

川の中は石がつるつるしてすべりそうになりましたが、大きなカワムツやギギを捕まえることができうれしかったです。コオニヤンマやカゲロウなどを採集できたので、谷内川の水はきれいだということがよくわかりました。

いつまでもたくさんの魚がすんでいる谷内川でいてほしいです。

【活動状況】

○水質調査：気温33度 水温25度



パックテストで谷内川・吉野川・正法寺川のCOD（化学的酸素要求量）とpH（水素イオン濃度）を測定し、比較しました。測定結果は、CODは、谷内川4～8・吉野川4～8・正法寺川6～8でした。pHは、谷内川7.0～8.0・吉野川7.5～9.5・正法寺川7.0～9.5でした。



透視度計の測定結果は、谷内川 130cm・吉野川 100～115cm・正法寺川 15～23cm という結果になり、谷内川の水は、とても澄んでいることが確認できました。

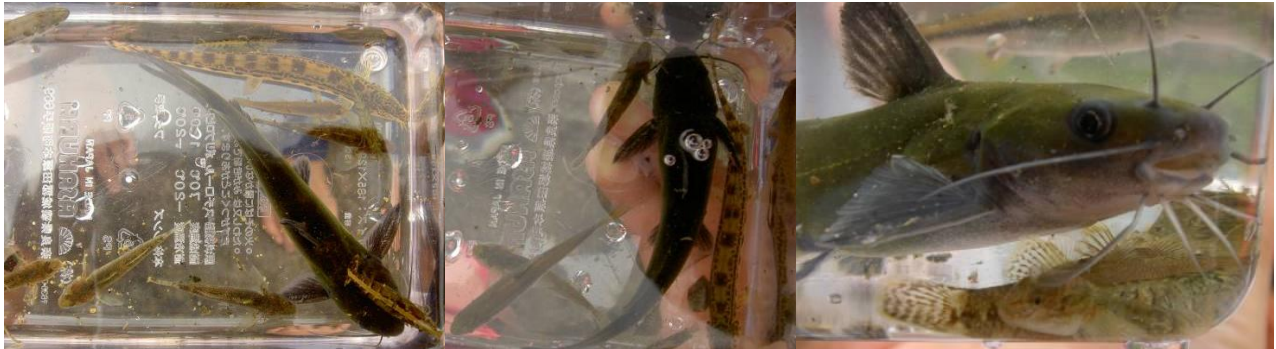
○水生生物の観察



コオニヤンマ・トビケラの仲間・カゲロウ・カワニナなどの指標生物を採集することができました。



水生昆虫をつかむのをためらう児童もいましたが、シマドジョウなどに実際に触れて観察することができました。



採集したギギを手に乗せている児童もいました。シマヨシノボリも採集できました。



大きなカワムツに集まり、特徴のある顔の様子や水槽の底から覗き込み、熱心に観察していました。



谷内川では指標Ⅰ（きれいな水）や指標Ⅱ（ややきれいな水）にあてはまる指標生物がたくさん採集されました。

最後に川を大切に、汚さないためにも自分たちに何ができるのかを学びました。